



国際ロータリー第2800地区

会長 加藤 功
幹事 富樫 松夫

超我の奉仕

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

第2305回 例会会報 平成18年2月28日(火) 晴(本年度 第31回)

会長報告

加藤 功

RI2800地区第3ブロックIMが、3月4日(土)、グランド・エルサンにおいて開催されました。ホストクラブは鶴岡東RCで、標題は『ロータリーを語ろう』、基調講演「ロータリー新世紀 地区クラブへの思い」講師 平野熙明地区クラブ奉仕委員長(山形東RC)及び分科会が4年ぶりに行われました。参加者は107名、鶴岡RCは17名出席しました。出席された皆様、大変有難うございました。

第2ブロック7クラブの会員が研修・学習、そして親睦・交流を深める機会をつくり、さまざまな成果が得られたと共に今後の課題も指摘されました。

この度のIMでは、鶴岡RCはいくつかの問題提起をしてきました。その経過について述べます。

- 6/7 第1回ブロック会長・幹事会において、石黒ガバナーの意向を受け第2ブロック担当富樫ガバナー補佐は、本年度は「新会員セミナー」を実施すると表明されました。私は異議を申しあげましたが、取り上げられませんでした。
- 7/13 鶴岡RCの同意を得て、富樫ガバナー補佐宛てに「質問状」を手渡し、7/26にその回答書を受け取りましたが、同意できませんでした。
- 8/26 第2回ブロック会長・幹事会が開かれ、7クラブ合同例会とは別に「新会員セミナー」に固執したIMを開くことが再確認されました。
- 9/6 理事会の同意を得て、石黒ガバナー歓迎会は単独で行い、IMと7クラブ合同例会は一緒に行う、標題から「新会員セミナー」を削除するという「第2ブロック事業に対する要望」書を富樫ガバナー補佐に手渡しました。
- 2/16 第3回ブロック会長・幹事会が開かれ、IMの標題は「ロータリーを語ろう」になりました。これにはRI2800地区クラブ奉仕委員長平野氏のアドバイスが大きく反映されていると思います。

さて、IMに関して、最近カール・ヴェイルヘルム・ステンハマー RI会長は『ロータリー・ワールド』(Rotary World 2006年1月・JA・第12巻、第3号、「ロータリー・リーダーのためのRIの定期刊行物」)に会長のメッセージを掲載しています。IMの意義について知る情報として下記の通り紹介します。

「テーマ：アイデアを分かち合うチャンス 本文：今ロータリ一年度の前半期、私は世界各地の数多くの都市連合会を訪れる機会に恵まれました。何千というロータリアンと話し合い、彼らやクラブがどのような活動を行い、国際ロータリーに何を期待しているかについて、ロータリアンの声を聞くチャンスとなりました。

RI理事会の会議室で正しい決定を行うためには、ロータリアンが私達に何を期待しているかを知っていなければなりません。ロータリーのあらゆる善行はクラブや地区で行われているからです。理事会は方策を決定する意思決定機関であり、クラブと地区はRIの支援の下でこれらの決定を実施します。従って、正しい方策決定を行えるよう、ロータリーの指導者にとって、(特に地元の)ロータリアンと対話をし、耳を傾けることが極めて重要なことです。

私にとって都市連合会は、クラブや地区が実施している一連のプロジェクトを知るチャンスも与えてくれました。これらのプロジェクトの多くは、ロータリー世界ではあまり知られていないものでした。私は、この機会をお借りして、同じ費用でより良い結果をもたらすことのできる協力活動について、クラブと地区的皆さんにお伝えしたいと思います。都市連合会で私が目についたことを基に、私はいくつかの管理運営上の懸念事項をエバンストンのRI世界本部に伝え、これらを理事会に提示しました。これらは、都市連合会への訪問なくしては取り上げることさえなかっただろう。

都市連合会には、通常、400～500名が出席します。これらは基本的に、特定地域のすべてのクラ

車が動いていない時は

ストップ！アイドリング

ブが合同で行うロータリーの例会です。時には地元自治体の職員が出席し、RI理事が出席することもあります。

都市連合会は、「超我の奉仕」を通じてより良い世界を目指す私たちにとって非常に大切な「親睦」と「友情」という二つのロータリー創設の礎を体验する、素晴らしい機会を与えてくれるのであります。」

■ゲストスピーチ

鶴岡市とNB市の歴史的関わり

ラトガース大学名誉教授 ルース・シモンズ氏

こんにちは、鶴岡RCの皆さん。
本日は御招待いただきありがとうございます。

1956年、時のアイゼンハワー大統領は“People to People”をモットーに姉妹都市友好協会を設立しました。この成功には、特にRCの協力が大きかったと思います。ロータリーは1905年に設立され、“Serve above self”自分よりも他人に奉仕するをスローガンにしています。

鶴岡市とニューブランズウィック市とは1960年に姉妹都市の盟約を結びました。両市のロータリークラブも特別の関係にあります。歴史を振り返ると両市の関係はたくさんあります。1912年に鶴岡市長さんがニューブランズウィック市に歴史書を送っています。さらに遡れば1800年代に高木三郎さんがニューブランズウィック市にきました。高木さんは鶴岡に住むことはありませんでしたが、お父様が庄内藩士だった縁で両市の関係が深まりました。

私は両市の関係は大変成功したものと思っています。第一に両市の関係は一時期だけではなく、世代を超えて引き継がれてきていること、つまり両者は当たり前の関係になり今後も継続されるだろうということ、第二に交流の機会が年々増えていること。市長さん同士だけではなくて、警察や消防といった組織から学生まで非常に幅広く交流が行われています。第三に両市の関係は都合のいいときだけのものだけではなく困難な時でも行われていることです。特に9・11の同時多発テロの時、皆様から頂いた励ましは大変大きな力になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。

本日はありがとうございました。



場所：甚内旅館（湯田川温泉）

登録料：会員 4,000円 家族 2,000円

2. 黒豚を楽しむ会について

4月18日（火）PM6:30 開会

場所：東京第一ホテル鶴岡

登録料：会員 4,000円 家族 2,000円

3. クラブ協議会について

4月11日（火）例会終了後

テーマ：05-06年度特定委員会の活動報告並びに
これからの予定と06-07年度特定委員会との意見交換

4. 飛島さん出産お祝い金について

2/14 無事男子を出産

委員会報告

●雑誌・広報・資料委員会 委員長 加藤恒介

○「ロータリーの友」3月号のみどころ

横書き：p 8 米沢RACの活動が掲載)

p18~21 次年度RI会長ウィリアムB.
ボイド氏へのインタビュー)

縦書き：p 2~6 山田洋次監督の当地区での記念講演)

p 21 多数者の徳義)

p 33 「ロータリーの友」表紙の写真募集)

●出席委員会

委員長 阿蘇司朗

本日の出席		前回の出席	
会員数	47人	出席率	68.18%
出席数	29人	修正出席数	36人
出席率	65.98%	確定出席率	81.82%

●マークアップされた方

藤川享胤君 丸山隆志君 本間昭吉君
杉本栄治君 加藤 賢君 高橋良士君

○ビジター

金 烘鍾君・荻山紘一君（鶴岡東RC）

●親睦委員会

委員長 上野欣一

3月誕生：後藤 順一君・樋渡美智子君

佐藤 孝子君・中野 新君

若生 恒吉君・御橋 義諦君

奥様誕生：白幡 道子様・迎田佐和子様

榎本 美枝様・高橋多恵子様

富樫 悅子様

スマイル

松浦 覚君 娘が結婚しました。

佐藤孝子君 每週遅刻で申し訳ございません。

第9回理事会報告

1. 蕎麦打ち家族例会について

3月28日（火）PM6:30 開会